



こんな時になにかできる人になりたい！

松江東高等学校 校長 山崎 誠

スクールガイドという中学生向けの松江東高校を紹介するパンフレットで、松江東高校の魅力の一つに「地域課題を探究する」ことを挙げています。地域を第2グラウンド・校地と捉え、総合的な探究の時間では「地域共創人育成Project」をその中心に位置づけ、行政・地域企業・島根大学や島根県立大学と連携した探究学習を行っています。地域や大学の知見を生かし、新たな価値を生み出す創造力や探究力を育てることを目標としています。

地域社会は、探究する過程や意志を決定する（総意を決める）過程を学ぶ場として高い価値を持っています。「地方自治は民主主義の学校」と言われることに似ています。地域社会をフィールドとした探究学習を実験室での学習に見立てた場合、自然科学を学ぶような実験室とは決定的に違うことがあります。それは、生徒がその実験室の中で観察者であるとともに参加者であるところです。したがって、地域社会という実験室で学んだ一般化や探究は、自然科学的知識のように中性的なものに終わらず、地域社会の中での個人的な関わりや、市民や主権者としての生き方を自覚させる働きを持っています。一般化というのは、例えば地理の学習で、ブドウ栽培に必要な条件が、日照時間、降水量の少なさ、昼夜の寒暖差、水はけのよい土壌であるようなことをブドウ栽培地域の特徴から理解し、概念として獲得していくことなどです。一般化ができれば、その先の創造力や探究力の発揮、つまり工夫などには至りません。ブドウ栽培で言えば、ビニールハウスを利用して栽培条件を克服し、他地域と出荷時期や品種などで差別化を図るなどの工夫です。

地域連携・大学連携で出会う大人は熱心に耳を傾けてくれます。そして、教師や保護者と違った視点から、良いところを認め、一緒に考えてくれます。それが、さらなるやる気につながります。地域貢献意欲、ボランティア意識を高めて行きます。勉強したい、深めたいと思うことへとつながります。

東日本大震災で被災した中学生が、「こんな時になにかできる人になりたい！」と言った話を聞いたことがあります。地域との関わりや地域での出来事から、勉強への意欲が高まることは多々あります。またそうあって欲しいと思っています。

そのためにも、まず地域に飛び出して挑戦することが大事です。飛び出せば世界が広がり、誰かが、地域の大人が後押しし、助けてくれるはずです。

地域とともに歩み、先駆的に地域課題解決学習に取り組んできた松江東高校は、1983年に開校し、昨年創立40周年を迎えました。開校以来、新たな歴史と伝統をつくっていく気風のもと、何事にも積極的に挑戦してきた学校です。教師と生徒が一緒になって学び合う「師弟同行」の精神をモットーとしています。校歌の歌詞にある「ともがら」という言葉。「ともがら」つまり「ともだち」同士が互いを高め合い助け合い切磋琢磨して成長していくことを大切にしている学校でもあります。

文武両道という言葉があります。松江東高校では、部活動も、勉強も、その一つでもある探究学習（地域課題解決学習）も、そのどれもが自己実現のための推進力と考えています。両立させるというよりも、文武両輪で自己実現のために頑張れる学校でありたいと思っています。

今年から、島根県公立高校の入試が大きく変わります。具体的には、推薦選抜が総合選抜に変わります。総合選抜以外の選抜方法などもあわせて特色選抜という場合もあります。

松江東高校でも総合選抜を取り入れます。総合選抜では、学力重視型、部活動重視型、チャレンジ型の3つの募集枠を定員の40%に設けて実施します。「自分の持つ可能性を拓げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒」が求める生徒像です。「自分の持つ可能性」は、のびしろとも言えます。のびしろは、現状と能力との差ではありません。のびしろは、志のある人ほど大きくなります。のびしろは、挑戦すること、努力することで伸びます。のびしろは、「ともがら」との切磋琢磨で大きく伸びます。松江東高校は、未来や可能性を大事にする学校でありたいと思っています。総合選抜の導入が、そのことをより高める契機になればと思っています。

1・2年「総合的な探究の時間（通称：総探）」

本校グランドデザイン内の育てたい生徒像に掲げる『自分らしいライフデザインの実現を目指す生徒』『持続可能な社会を創造する「地域共創人」』の育成に向けた中心的な役割の授業です。

1年生の年間目標「地域に関心を持つ。地域の価値を知る。」

1学期は身近な地域として東高を対象に「東高の魅力探究」を展開しています。夏休み前に探究した内容をクラスで発表する予定です。

東高の総探を知る



仲間づくり



東高の魅力探究



各回の授業の様子を
本校HPに掲載しています
(1年総探はコチラ)



2年生の年間目標「地域とのつながりを探究する。地域とともに挑戦する。」

12月まで「MATSUE探究」を展開します。1学期はチームごとに探究していくテーマや内容の協議を行い、7月8日には地域の方62名にご協力いただき『中間発表会』を行いました。この中間発表での助言を踏まえ、2学期は地域に出て活動する予定です。

チーム内協議の様子



教員との壁打ち



各回の授業の様子を
本校HPに掲載しています
(2年総探はコチラ)



3年「EAST地域探究（通称：E探）」（学校設定科目）

3年生の年間目標「地域の中から新しい価値を創造する。」

学校設定科目を選択した生徒のみによる授業です。今年度は、開講以来最多となる19名の生徒が選択しています。1・2年の総探ではチームで探究することが多かったですが、3年では、一人が一つのテーマを設定して、大学生の協力も得ながら個人で探究を進めています。

5月1日の「キックオフミーティング」では18名の大学生へどのような探究テーマで活動するか発表しアドバイスをもらい、6月12日の「中間報告会」では9名の地域の方へ具体的な活動案を提示しつつ助言をもらいました。夏季休業中には川津公民館主催の子どもの居場所づくりプログラム「夏休み、なにをする？2024」において、本校が企画するイベントを開催する予定です。

川津公民館の方との協議



キックオフミーティング(5/1)



日常的な大学生との関わり



中間報告会(6/12)



『夏休み、なにをする？2024』での開催予定イベント

- 「動物と触れ合って動物博士になろう!」8月3日(土) 9:30~11:00
- 「みんなで聞いたお話の続きを考えてみよう」8月6日(火) 13:30~15:30
- 「ゲームで小泉八雲を楽しもう!」8月7日(水) 9:00~11:00
- 「お絵かきゲームパーティー」8月7日(水) 13:00~15:00
- 「~夏の思い出づくり~ 竹灯ろうづくり!」8月9日(金) 9:30~11:30
- 「英語を使って楽しくゲームをしよう」8月9日(金) 14:00~15:30

※どのイベントも「川津公民館」で行われます。

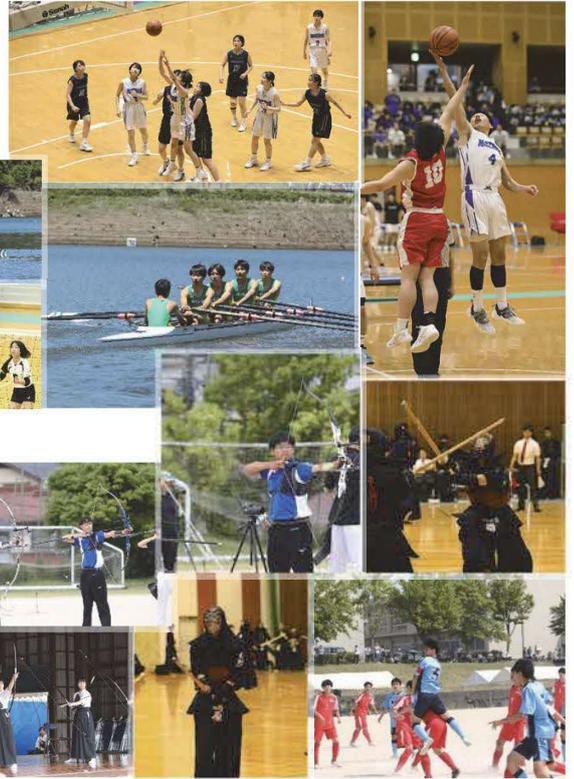
各回の授業の様子を
本校HPに掲載しています
(3年E探はコチラ)



島根県高等学校総合体育大会

学校対抗 総合3位〔男子総合5位・女子総合5位〕

- ★男子バスケットボール部 優勝〔インターハイ出場〕
- ★アーチェリー部 優勝〔インターハイ出場〕
- ★ボート部 優勝〔インターハイ出場〕
- ★剣道部 男子3位 女子3位
- ★女子バスケットボール部 3位
- ★ハンドボール部男子 3位
- ★バドミントン部 準優勝
- ★テニス部男子 ベスト8
- ★体操競技 個人総合優勝・3位〔インターハイ出場〕



本校独自授業の紹介

「EASTプログラミング基礎」学校設定科目

本授業は令和3年度から学校設定科目として開講しており、今年度は3年生4名が受講しています。他校にはない本校独自の授業として展開している本授業についてご紹介いたします。

今年度は、2年次に情報Ⅰで学んだプログラミング言語Pythonをはじめさまざまな内容を扱う予定にしています。1学期は主にPython、そしてマイクロビット(※1)のコードの作成・実行について学習しました。机上で行うプログラム入力だけでなく、自らのアイデアや日常生活のちょっとした困りごとの改善をプログラムと結びつけて考えました。プログラムを扱うのが得意、苦手にかかわらず、お互いに疑問を解決しながら楽しく学習しています。今後もモノづくりを1つのきっかけとして、プログラミングについて理解を深めていこうと考えています。

※1 イギリス製 教育向けマイコンボード



【令和6年度部活動主な成績【4月～6月】】

運動部

- 男子バスケットボール部〔県総体〕優勝(ベスト5賞 高野・橋本) ※インターハイへ
- 女子バスケットボール部〔県総体〕第3位(ベスト5賞 米田) ※中国大会へ
- ソフトテニス部男子〔県総体〕○個人戦ベスト24(石田・種平ペア) ※中国大会へ
- テニス部男子〔県総体〕団体ベスト8(門脇・永島・福家・山根・品川)
- バドミントン部〔中国予選〕○学校対抗戦 第2位 ※中国大会出場権獲得
○個人戦シングルス ベスト8(小笹) ※第5位中国大会出場権獲得
○ダブルス ベスト4(小笹・細田ペア) ※第3位中国大会出場権獲得
〔県総体〕○学校対抗戦 第2位 ○個人戦シングルス ベスト8(小笹)
○ダブルス ベスト8(小笹・細田ペア)
- 剣道部〔中国予選〕○個人戦男子 第2位 鶴原 匠 ○団体戦女子 第3位 ※中国大会へ
〔県総体〕○男子個人戦 ベスト8鶴原 匠・満田大和 ○男子団体戦 第3位 ○女子団体戦 第3位
- ボート(ローイング)部〔中国予選〕○男子舵手付きクォドルプル 優勝(松本・梶野・元榮・大西・堀内) ○男子シングルスカル 2位(バラック)
○女子ダブルスカル 優勝(増本・稲葉) ○女子シングルスカル 2位(河原)
〔県総体〕○男子舵手付きクォドルプル 優勝(松本・梶野・大西・元榮・堀内) ○男子シングルスカル2位(バラック)
○女子ダブルスカル優勝(河原・増本) ○女子シングルスカル2位(稲葉) ※インターハイへ
〔中国高校ボート選手権大会〕○男子舵手付きクォドルプル 2位(松本・梶野・大西・元榮・堀内)
○女子ダブルスカル 4位(増本・稲葉)
- ハンドボール部男子〔中国予選〕3位 ※中国大会へ
〔県総体〕第3位
- アーチェリー部〔中国予選〕○男子団体 2位(岡・森脇・細田) ○男子個人2位(岡) 3位(森脇) ※中国大会へ
〔県総体〕○男子団体 優勝(伊藤、岡、森脇) ※インターハイへ ○男子個人2位(岡) 3位(伊藤)
〔国体県予選〕少年男子 2位(伊藤) 3位(岡)
- 水泳〔県総体〕○女子自由形50m 3位(永原) ○女子自由形100m 3位(永原) ○男子平泳ぎ100m 2位(三浦)
○男子平泳ぎ200m 4位(三浦) ※中国大会へ
- 体操競技〔女子〕〔中国予選〕【個人総合】1位(山本) 2位(石倉) 【跳馬】2位(山本) 3位(石倉) 【段違い平行棒】1位(山本) 2位(石倉)
【平均台】1位(山本) 2位(石倉) 【ゆか】1位(山本) ※中国大会へ
〔県総体〕【個人総合】1位(山本) 3位(石倉) 【跳馬】3位(山本) 【段違い平行棒】1位(山本) 3位(石倉)
【平均台】2位(山本) 【ゆか】1位(山本) 2位(石倉) ※山本・石倉インターハイへ
〔中国大会〕【個人総合】3位(山本) 5位(石倉) 【跳馬】4位(山本) 8位(石倉) 【段違い平行棒】1位(山本) 6位(石倉)
【平均台】1位(山本) 4位(石倉) 【ゆか】3位(石倉)

文化部

- 文化創造部〔写真部門〕〔令和6年度高文連春季写真コンクール〕○特選(石塚) ○特選・入選(小豆澤) ○入選(今村)
- 書道部〔第17回全国高等学校書道パフォーマンス選手権—書道パフォーマンス甲子園中国ブロック予選〕ベスト4に入り、全国大会へ

【行事予定】

【8月】

- 20日(火) 始業式
- 24日(土) PTAガーデニング講習会

【9月】

- 1日(日) 東雲祭1日目(県民会館)
- 2日(月) 東雲祭2日目(東高)
- 3日(火) 東雲祭3日目(総合体育館)
- 4日(水) 振替休日
- (9月26日～10月1日 中間試験)

【10月】

- 9日(水) 1、3年遠足
- 9日(水)～11日(金) 2年研修旅行

(11月28日～12月3日 期末試験)

【12月】

- 5日(木) 2年球技大会
- 10日(火) 1年球技大会
- 20日(金) MATSUE探究成果発表会
(於くにびきメッセ)
- 23日(月) 終業式

島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703
HPアドレス <https://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください!!

編集・発行 松江東高校 魅力化推進部